

軽自動車税(種別割)廃車申告書兼標識返納書  
(原動機付自転車・小型特殊自動車)

令和 年 月 日

習志野市長 あて

つぎのとおり申告及び標識の返納をします。

申告の理由	種別		標識交付証明書	回収	未回収
	廃車	原動機付自転車			
<input type="checkbox"/> 廃棄 <input type="checkbox"/> 譲渡 <input type="checkbox"/> 転出 <input type="checkbox"/> 盗難・紛失 <input type="checkbox"/> その他 ( )	<input type="checkbox"/> 第一種 一般原付 (50cc以下又は0.6kW以下) <input type="checkbox"/> 第一種 特定原付 (0.6kW以下) <input type="checkbox"/> 第二種 乙 (90cc又は0.8kW以下) <input type="checkbox"/> 第二種 甲 (125cc又は1.0kW以下) <input type="checkbox"/> ミニカー	<input type="checkbox"/> 農耕作業用 <input type="checkbox"/> フォークリフト <input type="checkbox"/> その他 ( )	標識番号 習志野市	回収 未回収	未回収
			廃車年月日	令和 年 月 日	令和 年 月 日

第三十四号様式 (第十六条関係)

納税(申告)義務者	所有者	住所又は所在地	〒 -		主たる定置場		1. 左記所有者の住所又は所在地と同じ 2.				
		(フリガナ)氏名又は名称	..... (法人の場合のみ代表印押印)		車名	型式及び年式	原動機の型式番号				
		生年月日	明・大・昭・平・令 年 月 日	電話番号		車台番号	型式認定番号	総排気量又は定格出力			
	使用者	住所又は所在地	<input type="checkbox"/> 所有者と同じ 〒		長さ	幅	最高速度				
	(フリガナ)氏名又は名称	..... (法人の場合のみ代表印押印)		標識返納の有無	標識返納がない場合、その理由						
	生年月日	明・大・昭・平・令 年 月 日	電話番号		1. 有	イ.盗難      ロ.紛失      ハ.破損      ニ.その他( )					
					2. 無	(具体的に)					
届出者	住所又は所在地	<input type="checkbox"/> 所有者と同じ 〒		盗難届	届出年月日	年 月 日	被害年月日	年 月 日			
	(フリガナ)氏名又は名称	..... (法人の場合のみ代表印押印)			届出警察署	警察署		交番・駐在所			
	電話番号				受理番号						
						この車両については、今後一切、市にご迷惑をおかけしません。 また、ナンバープレートを回収したときは、ただちに返却します。					
					署名						

添付書類	届出者本人確認
標識交付証明書	運転免許証
標識返戻なし理由申立書	マイナンバーカード
現車確認(石刷り / 写真)	在留カード
所有者が死亡したことがわかる書類	身体障害者手帳
届出人が相続人であることが確認できる書類	その他( )
その他( )	

処理欄					
受付	入力	メモ入力	確認	交付	照合

<input type="checkbox"/> 弁償金 あり
<input type="checkbox"/> 領収書 作成

※虚偽の申告(報告)をした場合、地方税法第463条の20により、30万円以下の罰金に処せられることがあります。

## 第34号様式記載要領

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□（チェック欄）にレを記入すること。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入すること。
- 4 「納税（申告）義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者の欄のみを記入すること。
- 5 「住所又は所在地」には、都道府県、市町村名、番地まで記入すること。また、納税義務者等がビル等に入居している場合又は同居人である場合には、ビル等の名称のほか棟号数、室番号又は〇〇様方のように、郵便物が確実に届くように記入すること。
- 6 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
- 7 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合については1を○で囲み、それ以外の場合については2の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
- 8 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納が有る場合には1を、また、標識の返納のない場合には2を○で囲むこと。  
なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を記入すること。
- 9 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄には、特定原付の申告の時のみ記入すること。
- 10 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出た年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。
- 11 標識が返納できない場合は、署名欄に署名をすること。